

## 平成25年度第1回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成25年8月15日)の概要

平成24年度の決算、医師数の状況、平成25年度4月から6月までの経営状況、平成23年度から平成25年度の経営健全化計画と実績の比較について事務局から説明を行いました。

平成24年度決算は、入院患者数、外来患者数ともに前年度を下回ったことにより、外来における診療単価が上昇したものの、診療収益全体では前年度から減少する結果となりました。これについて委員からは、単年度資金収支は昨年度に引き続き黒字を達成できたことは病院職員の努力の結果であり、今年度も継続して頑張ってもらいたいと評価をいただきました。

また、医師数については総合内科の体制が充実してきていることを評価していただきました。

平成25年度の診療収益の状況では、概ね計画どおりに推移していることから、継続して目標を達成できるよう努力することが必要である等の意見をいただきました。

経営健全化計画行動プランの取組みについては、多くの取組項目がある中、順調に目標を達成出来ていることから、職員の努力を評価いただくとともに、目標の見直し等について助言をいただきました。